

ご関係者各位

のせでんアートライン2021

のせでんアートライン妙見の森実行委員会・広報

のせでんアートライン2021―「光」と「音」と「食」の芸術祭 ―いよいよ今週末開幕！

平素はお世話になっております。行楽の秋を彩る、能勢電鉄沿線で行います芸術祭「のせでんアートライン2021」いよいよ10月30日より始まります。周知および告知のご協力のほど、どうぞ宜しくお願いいたします。

2021 開催概要

タイトル：のせでんアートライン 2021 ―「光」と「音」と「食」の芸術祭 ―

テーマ：Enlarged Mentality ～他者との世界を共有するもの～

会期：2021年10月30日（土）～11月23日（火・祝） 25日間

エリア：能勢電鉄沿線～妙見山山頂エリア他

料金：無料（一部有料イベントあり）

公式webサイト：<http://noseden-artline.com/2021/>



「のせでんアートライン2021 メインビジュアル」 ©Kousei Ikeda(SPEKTRA)

のせでんアートラインとは

2013年の能勢電鉄開業100周年事業として始めましたのせでんアートラインも2021年で5回目を迎えます。

妙見山を中心に、兵庫県川西市、猪名川町、大阪府豊能町、能勢町の一市三町で開催し、

この地で生きる人々とアーティストが一体となってつくる2年に一度の芸術祭です。

オープニングイベント「オンライン音楽祭」

日程：10月30日（土）17:30開始

場所：黒川公民館より配信 ※無観客・配信のみ

出演：Kan Sano、空間現代×吉増剛造、Sawa Angstrom

料金：無観客・配信のみ/オンライン鑑賞料無料

のせでんアートラインのYouTubeアカウントから配信。 <https://youtu.be/vJyG8yv1rPQ>



Kan Sano

空間演出：SPEKTRA 映像演出：STruKTurES

キーボーディスト/プロデューサー。自身の楽曲「On My Way Home」は累計再生回数が1,000万回を突破。



©細倉真弓

空間現代×吉増剛造

現代詩の最先端を疾走し続ける詩人・吉増剛造と、ユーモラスかつストイックなライブパフォーマンスを特徴とする空間現代のコラボライブ。



©Sayuri Okamoto



Sawa Angstrom

空間演出：SPEKTRA 映像演出：Orangejam

声とシンセとサンプラーを用いた即興性の強い演奏やメランコリックな歌で高い評価を受ける、新進気鋭のエレクトロニック・ミュージック・ユニット。

作品展示

開催テーマに即した芸術作品の展示。

それぞれの空間、ロケーションをサウンドや映像、オブジェクトを用い、新たな可能性や気づきを構築する。

(計7組 順不同 展示は全て入場無料)

招聘作家

(3組 順不同)

原摩利彦 + 津田直

はらまりひこ(たす)つだなお

「7+1 / 舞い降りてくる星辰、光を放つ」

日時 会期中の金土日祝(22日は開催)

9:30~16:00(最終入場時間15:30) ※入場人数に制限あり

場所 妙見山/信徒会館 星嶺、祥雲閣2階

内容 妙見山信仰を中心とする祈りの空間に北極星の周りの星々のように、ゆっくりと回転する音と写真と言葉を散りばめたインスタレーションと、原と津田が制作した便箋と葉書が置かれる手紙処(てがみどころ)では、会いたい人に会えないコロナ禍の私たちの思いが一つ一つの光となる



《Septentrion》, © 2021 Nao Tsuda | Marihiko Hara

原摩利彦 <https://www.facebook.com/marihikohara>
京都大学教育学部卒業。同大学大学院教育学研究科修士課程中退。音の質感/静謐を軸にモダンクラシカル から音響的なサウンドスケープまで、さまざまな媒体形式で制作活動を行なっている。アルバム《PASSION》をリリース。野田秀樹、ダミアン・ジャレ、名和晃平の作品音楽、《JUNYA WATANABE COMME des GARÇONS》パリコレクションの音楽を手がける。アーティスト・コレクティブ「ダムタイプ」に参加。

津田直 <http://tsudanao.com>

写真家。世界を旅し、ファインダーを通して古代より綿々と続く、人と自然との関わりを翻訳し続けている。2010年、芸術選奨新人賞美術部門受賞。近年は、現代美術のフィールドを越えて他分野との共同制作 や雑誌連載、講演会なども行う。2019年、宮城県石巻市にて開催の「Reborn-Art Festival 2019」に参加。本展への展示を機に制作した作品を今夏、作品集『やがて、鹿は人となる/やがて、人は鹿となる』(handpicked)として上梓。大阪芸術大学客員教授。

SPEKTRA

スペクトラ

Common

日時 会期中の金土日祝(22日は開催)

9:30~16:30(最終入場時間16:00) ※入場人数に制限あり

場所 妙見山/祥雲閣1階

内容 刺激が定量的なものであっても人間の知覚は曖昧で揺れ動く。他者との違いをとらえ、場を共有することで緩い間主観性を持つ。光、映像、音を用いた感覚情報の統合による認識と身体性の気づきを問うオーディオ・ビジュアル・インスタレーション。



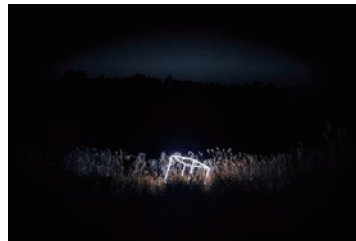
《Instance》2019, KAGANHOTEL

のせでんアトライン2021 メインビジュアル

発光する立方体を配置し、取り巻く環境を通して鑑賞を行う作品。

開催地域である川西市(冬)、猪名川町(秋)、妙見山(春)、豊能町(初夏)、能勢町(夏)で季節ごとに撮影を行った

モニュメントは会期中は能勢電鉄「川西能勢口」駅ホームに展示。



SPEKTRA(池田航成 + 園田基貴) <https://spktr.jp/>

京都を中心に活動する実験者集団。プロジェクトごとに異なるメンバーが集まり、新たな表現の模索を行う。

近年はライトやプロジェクターなどの光を使った作品制作を多く行っている。

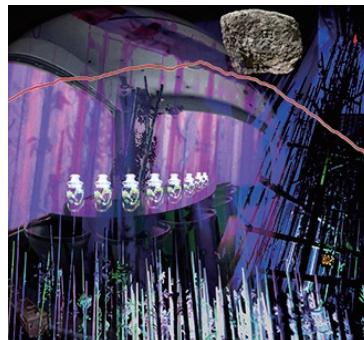
藤井達矢 ふじいたつや

営みの森、境界の尾根 - Mt. Oya -

日時 会期中無休 9:30~16:30(最終入場時間 16:00)

場所 日生中央サピエ

内容 阪神地域最高峰の大野山(猪名川町)に着目し、人の営みを見守る木々、日月・星の光なども含め山の要素を抽出し、再構成し、円融の刹那を創出する装置としてのインスタレーション。



藤井達矢

<http://tatsuyafujii.com>

猪名川美術協会会員 猪名川木喰会会員 2019「さかいモノがたり」堺/大阪 2017「宝塚現代美術てん・てん」宝塚/兵庫 2016「堺アルテポルト黄金芸術祭」堺/大阪 2015「traces」ハンブルク/ドイツ 2015「宝塚現代美術てん・てん」宝塚/兵庫 2012「A as A Project」広州/中国 2011「中之条ビエンナーレ」中之条/群馬 2011「ニュースの外側」ハンブルク/ドイツ 2011「Conversing with Nature」美唄/北海道 2010「Ach, so!」ハンブルク/ドイツ 2009「我孫子国際野外美術展」我孫子/千葉 2009「中之条ビエンナーレ」中之条/群馬 2008「Back to Black」ベルリン/ドイツ 2008「国際野外の表現展」比企/埼玉 2006「国際野外の表現展」比企/埼玉 筑波大学芸術専門学群卒業 筑波大学大学院芸術研究科修了 大阪芸術大学大学院修了

一般公募作家

(4組 順不同)

井橋亜璃紗 いはしありさ

巡り創る

日時 9:30~16:30(毎週月曜日休館)

場所 猪名川町立静思館

内容 日常に散らばる多種多様な「素材」を再構築することによって生み出される本来とは別の存在意義を持つ、世界を一変させる想像の視覚化。



井橋亜璃紗 <https://arisaihashi7.wixsite.com/artex>

ビジュアルプリントアーティスト。ロンドン芸術大学でファッションとテキスタイルデザインを学ぶ。帰国後は「日常から生み出される非現実的世界」をコンセプトに作品を制作。『2021 International Artist Grand Prize in Taiwan』『大地の芸術祭越後妻有アートトリエンナーレ2021』など多数出品。

袁方洲 ユアン・ファンジョウ

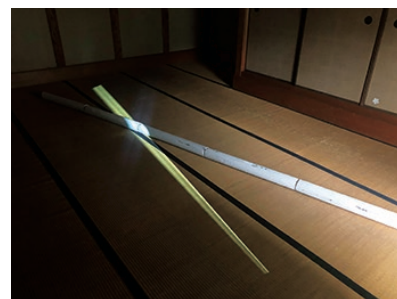
五等分の雲 | 雲体

(2作品)

日時 9:30~16:30(毎週月曜日休館)

場所 猪名川町立静思館

内容 ガラス素材を用い、身の回りに存在するものに対する印象や感覚、記憶に基づき、現実と記憶の視線が交錯するなかで生まれる心像風景を表現する。



袁方洲 <https://www.yuanfangzhou.com>

1995 中国遼寧省生まれ 清華大学美術学院 工芸学科ガラス専攻 卒業 東京藝術大学大学院美術

研究科工芸専攻 ガラス造形研究分野 博士後期課程 在籍。第1回宮若国際芸術トリエンナーレ トライアート 入賞など受賞多数。

前田耕平 × 葭村太一 まえだこうへい(かける)よしむらたいち

行き止まり冒険記 / Dead end adventure

日時 屋外展示のため、特に無し

場所 吉川自治会館前広場

内容 能勢妙見口駅のほど近く、石の階段。階段の先は行き止まりになっていた。

階段の続きは一体何が？ その先を真っ直ぐ進んだ2人の冒険記。



前田耕平 <https://koheimaeda.com>

人や自然、物事との関係や距離に興味を向け、映像やパフォーマンスなど様々なアプローチによる探求の旅を続けている。

葭村太一 <http://taichiyoshimura.com>

人と自然との間のほんのわずかな誤差をテーマに作品を制作する。彫刻をベースとするが、表現方法は多岐にわたる

橋爪皓佐/野営地 はしづめこうすけ(スラッシュ)やえいち

呼応するターミナル / Myoken Resonance

日時 妙見口駅の営業時間による 金土日祝は駅前にてパフォーマンスの予定

場所 妙見口駅前

内容 大阪府最北端の鉄道駅、妙見口。鉄道社会の「あちら側」に思いを向けるべく、ターミナル駅である妙見口の先へ、音の列車を送り出す。

橋爪 皓佐 <https://khashizume.info>

2020年にのせでん沿線に移住。音をシェアする空間の枠組みを再考、再構築することを主なテーマとし、新たな提示方法による制作を行う。

野営地(やえいち) <https://yaeichi.jimdofree.com> 音楽やパフォーマンスをおこなうプラットフォーム



のせでんアートライン2021特別企画 「地域の『食』を限定セットでお届けします」

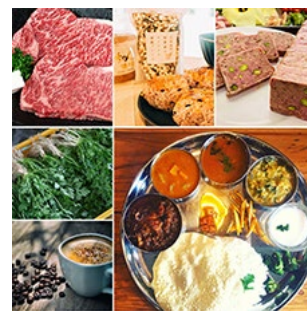
里山×アジアの融合・本格インドカレーセット (購入申し込み11/6まで)

毎日のごはんが楽しみになるお米とお味噌セット (限定10セット)

里山の名店が自信をもって取り揃えたコーヒーロースターズセット (限定50セット)など、

のせでんアートライン2021限定商品のオンライン販売。

注文申し込み:<http://noseden-artline.com/2021/food/>



クロージングイベント「野外シアター」

開催日: 11/20(土)~ 23(火・祝)16:30開場、17:00開演

会場: 能勢町 旧東郷小学校校庭

内容: 野外での映画の上映。各日作品別

上映予定作品: 『ノマドランド』『ブンミおじさんの森』『もののけ姫』『風の谷のナウシカ』など

料金: 前売のみ(当日券の販売なし)

※作品、チケット販売など詳細は近日公式webにて発表します

地域団体企画

公募された地域団体による、食や地域の学び、映像上映、アートライブなど各地で個性あふれる13のプロジェクト。プロジェクトの詳細は、随時ホームページで公開します。

踊れマハラジャ♪ ～ヨナウッド～ボリウッドダンス講座～



ヨナナ 堀部美香
日程:10/31(日) 14:00～15:30
場所:黒川公民館 校庭予定
※事前申込必要

インドと繋がりのある事をしたい想いから、ボリウッドダンス講座を開催。みなさんでボリウッドダンスを楽しみましょう。

R423 FLOWER ROAD PROJECT



トヨノ部
日程:8月上旬に開催(終了)
場所:各地

国道423号から豊能町中に「ひまわり」を一斉に咲かせるプロジェクト。

猪名川博覧会ーいなのはく



いながわベース
日程:10/30(土)、31(日) 10:00～16:00
場所:集合展@日生中央サピエ特設会場
日程:11/6(土) 15:30～(開場15:00)
場所:メーブル寄席@メーブル猪名川
※寄席は有料・事前申込必要

猪名川町の魅力を再発見するイベント。会期中に猪名川町で活動する企業や団体が様々な楽しみ方を提供します。

リクレイムド見本市



Firm 立花之輝
日程:11/18(木)～23(火・祝)
場所:ベルカンプ

廃校の木材で制作した家具を展示します。(11/23まで「使われなくなった、木材/木製家具・木製農具」を募集しています。)

自主制作ドキュメンタリー映画上映会



EMMA COFFEE
中西信一郎
日程:11/19(金)～21(日)
18時半ごろ予定
場所:中西商店/EMMA COFFEE
※事前申込必要

2021年10月に東郷地区に移転オープンする「togo books nomadik」を追った自主制作ドキュメンタリーの上映会を開催します。

一日がっこうと里山ロハス



認定NPO法人コクレオの森
日程:11/7(日) 10:00～15:00
場所:吉川自治会館
※一部、事前申込必要

豊能町で活動する地域の人が講師となって、おとなも子ども学べる一日かぎりの「がっこう」を開催。地域の特産物や名物、手作り雑貨、野菜などの販売も予定しています。

トヨノ高山ワイナリー



農業法人
株式会社里山創生研究所
日程:11/4(木)、11/11(木)、
11/18(木) 8:00～15:00
場所:トヨノ高山ワイナリー園場
(集合:オーベルジュヤマガミ)
※事前申込必要

興味がある方はぜひ一緒にワインづくりに参加しませんか?参加された方には、オーベルジュヤマガミのシェフからまかないを提供させていただきます。

祥雲館 TOYONO COLLECTION 2021



社会福祉法人
豊悠福祉会祥雲館
日程:11/18(木)、19(金)
10:00_13:00
場所:祥雲館ヴィレッジ・エン

福祉施設の利用者や地域の皆さんが主役のファッションショー「祥雲館TOYONOCOLLECTION」の映像を、祥雲館ヴィレッジ・エンで上映します。

一日だけの蜃気楼美術館



TOMOI R&D
友井隆之

日程: 11/20(土) 7:00~23:00
場所: 初谷溪谷憩いの場

初谷溪谷の作品「憩いの場」(2018)を舞台に一日限りの野外美術会を開催。アーティストが思うアーティストによるアーティストの為のしゃべり場を提供します。

Kawanishi Art Project -live-



川西アートプロジェクト
実行委員会／
川西市中心市街地活性化協議会
日程: 10/30(土)、11/23(火・祝)
場所: 川西能勢口駅ペDESTリアン
デッキ、Oデッキ、藤ノ木さんかく広場ほか

「川西まちなか美術館」から生まれた、若手アーティスト等による新しいアートプロジェクト。

奥摂津逸品創作プロジェクト



みさご珈琲
向井務

一市三町を「奥摂津」と位置付けて食のブランディングに向けて、食の商品企画を行い、オンラインで販売しています。

ここら編集局



一般社団法人
とよのていねい

能勢広域にある飲食店の一品の調査、発掘事業。
ホームページにて地域の飲食店の紹介を行います。

のせでん食材探訪



Le tonton
中田淑一

日時: 11/20(土) 19:00頃
場所: 旧東郷小学校
※野外シアター参加者限定

のせでん沿線にある食を訪ね歩き、新たな事業を創発する中長期プロジェクト。「野外シアター」において、地域の食材を活かしたスープの提供します

リユース什器オークション「Tsugu.」プロジェクト



のせでんアートライン
妙見の森実行委員会
日程: 11/1(月)-14(日)
10:00-17:00(最終日12時まで)
場所: イズミヤ多田店
日生中央サピエ

阪神阪急百貨店で役目を終えた什器のオークション。次の使い手に継ぐプロジェクトです。

協力: エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社、株式会社阪急阪神百貨店、
株式会社阪急オアシス、株式会社エイチ・ツー・オー 商業開発

記事内に掲載するお問い合わせ先: のせでんアートライン2021事務局 <http://noseden-artline.com/>

(メールの場合 info@noseden-artline.com)

※広報のお問い合わせは下記の広報宛にお願いします

*新型コロナウイルス感染症等による中止の判断について

のせでんアートラインは、国、兵庫県、大阪府等からのイベント催行についての自粛要請やイベントの開催制限に準じて催行の判断を行いません。また、開催する場合は、国、兵庫県、大阪府等からの制限および業種別ガイドラインを遵守し、新型コロナウイルス感染症対策に取り組み実施するため、内容が変更になる可能性があります。

主催= のせでんアートライン妙見の森実行委員会

共催 = 阪急阪神ホールディングス株式会社

発信元 | 【のせでんアートライン 2021事務局】

住所 | 〒666-0121 兵庫県川西市平野一丁目 35 番 2 号 能勢電鉄株式会社内

広報お問い合わせ | MAIL: pr@noseden-artline.com

詳細お問い合わせ、画像など素材のご要望など、お気軽にお申し付けください。
各アーティスト、ご取材お受けできます。ぜひご検討ください。

(一財)国土計画協会が主催する「高速道路利用・観光・地域連携推進プラン」の支援金を活用しています。



私たちは、未来へつなぐ
「地域環境づくり」と「次世代の育成」に
貢献します。